

# 第1学年道徳学習指導案

令和元年10月29日(火) 第5校時  
四万十市立東中筋中学校 第1学年 11名  
授業者 野村 由似

1 主題名 本当の友情 B(8) 友情、信頼

2 ねらい 吾一の揺れる心について考えることを通して、本当の友情とは何かに気づき、心から信頼できる友達関係を築こうとする道徳的態度を養う。

3 教材名 「吾一と京造」 ( 出典:「自分をみつめる1」廣濟堂あかつき )

4 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の考え方

「友情、信頼」は、友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくことである。人間の社会は互いに協力し合うことによって望ましい社会生活が営まれ豊かな文化が形成される。そこに生じる友情は、人間として互いの特徴や個性を尊重し、互いに支え、競い合い、高め合うことによって、深まるのである。友達との関係に時には悩んだり、心身の成長が不安定になったりすることもあるが、悩みや葛藤を乗り越えることで、真の友情とは何か気づき、生涯にわたり尊敬と信頼に支えられた友情を築くことが必要であるため、本主題を設定した。

(2) 生徒の実態と教師の願い

本学級は、全体的に明るく素直に自分の気持ちを伝えることができる生徒が多い。中学校では5校から生徒が集まり、出会って間もない生徒もいるが、男女の仲も良く、優しさをもって接することができる。しかし、友達がしてくれた行動の意図や、友達が言ってくれた言葉の真意等を深く読み取り、それに対して自分を見つめ、よりよい人間関係を築いてきた経験は少ない。また、規則と友情を比較したとき、率先して規則を選択する生徒が多いと考える。友情があるからこそ、悩みや葛藤を乗り越えられたり、喜びが何倍にもなったり、互いに人格を尊敬し高め合うことができるということに気づき、より一層深い友情を構築しようとする意欲や態度を身につけさせたい。

(3) 使用する教材の特質及び生徒の実態と関わらせた指導の方策

学校の規則を優先した吾一と、友達を優先した京造の考え方の違いから、本当の友情とは何であるか考える教材である。規則を守ることが正しいと分かっているが、京造の言動に心が揺れる吾一的心情や京造の思いについて考えることで、生徒それぞれの友情の在り方について考える。自分自身の友達との関係についても振り返りながら、さまざまな視点で友情観を語らせたい。

5 本時で期待する生徒の姿

〔授業前の生徒の考え方〕

- 一緒にいると楽しい。
- 困った時に助けてくれる。
- 何でも言い合える。

→ 〔授業を通して高めたい生徒の考え方〕

- 京造のように相手のことを考えて、友達が一人にならないようにいつもそばにいてくれる。
- 一緒にいなくても気持ちはつながっている、心を許しあえる。
- 相手にとって何が良いか考えて、行動ができる。

6 準備物 掲示物

7 本時の展開

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応 (◎中心発問)	指導上の留意点
導入	1 本時の課題を知る。	○友達とはどのような存在だろう。 ・一緒にいると楽しい。 ・困った時に助けてくれる。 ・何でも言い合える。	
展開	2 教材を読み、考える。	□読後の感想を聞く。 ——読んでみてどうだったかな? どのように感じた? ——  □「どっちが正しいか、分かりきったこと」という一文から、規則が大事であることの確認をする。	・教材でどういうところに友情を感じたか、考えながら読む。
	(1) 吾一の心が揺れる原因を考える。	○正しいことをしたと思っている吾一の心が揺れるのはどうしてだろう。 ・吾一の行動は間違っていないけど、京造の方が正しかったのではないかと思っているから。 ・友達のことを考えていなかった自分が恥ずかしいから。 ・自分のことしか考えていなかった自分と京造を比べているから。	・自分のことしか考えていなかった自分と友情を一番に考える京造の心情を押さえる。
	(2) 吾一と京造の考え方の違いを考える	○吾一と京造の友達に対する考え方の違いはどんなところだろう? <b>【吾一】</b> ・先に行ったけど、最初は待ってあげた。 ・規則を守ったけど、友達のことを考えてないわけではない。秋太郎のためにもならない。 <b>【京造】</b> ・秋太郎を迎えに行った。 ・一人で待ってあげた。 ・みんなを先に行かせた。 ・みんなや秋太郎を守るために口を結んでいる。	・話し合いをもとに 2 人の共通点や相違点に焦点を当て、友達としての考え方を明確にさせる。
	3 友達について考えを深める。	◎『いい友達』とはどんな友達のことをいうのだろう。 ・京造のように相手のことを考えて、友達が一人にならないようにいつもそばにいてくれる友達。 ・一緒にいなくても気持ちはつながっている、心を許しあえる友達。 ・相手にとって何が良いか考えて、行動ができる友達。	・それぞれの友達観を吾一と京造の言動をもとに考える。
終末	4 まとめ	○あなたは、友達にとってどのような友達でありたいか。	・授業を受けて感じたことを文章化させる。

【評価の主な視点】 友情について様々な視点から考えたり、自分との関わりで考えたりしている発言や記述が見られる。